

市民活動センターだより

市民活動センターは『市民によるまちづくり』を応援します!

NPO法人・ボランティア団体・地域団体など、地域のために活動する皆さんや一人一人の思いを応援します。お気軽にご相談ください。

市民活動センター講座

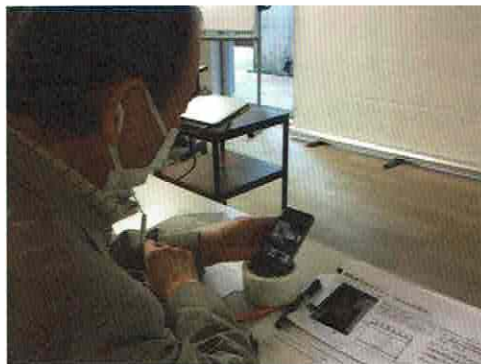
Zoom を使いこなそう!を開催しました。(3月6日)



新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域でも様々な活動が影響を受けています。集まりにくいという状況を補う手段の一つとして、市民の間にもオンライン会議ツールの利用が広まりました。離れていても、インターネットを通じて打合せやセミナーに参加できるようになるとは、一年前には想像もしなかったことです。

当センターでは、これまでも各市民活動団体からの要望に応じて、オンライン会議ツール「Zoom(ズーム)」の利用体験会やオンラインでの「おしゃべり会議」の開催、オンライン会議に挑戦する際のサポートなどに個別に対応してきました。

今回は、オンライン会議を普段の活動に活かしてもらうため、市民活動をしている方やこれから始めようとしている皆さんに、「Zoom」の基本的な使い方を学んでいただきました。



参加された皆さんの感想(抜粋)

- ・今後、ミーティングや団体の会議に活用していきたい。
- ・オンライン会議を利用して、同じ悩みや活動を考えている方と、つながれそう。
- ・操作に慣れるために、Zoomを利用した講座に参加する機会を持ちたい。
- ・次はホスト(会議の主催者)になる方法を学び、活動に活かしてみたい。



裾野ラフタークラブ



【連絡先】 裾野ラフタークラブ

電話 090-5607-3236 (志田)

メール warauhahaha.kiseki@gmail.com (服部)

H P <https://waraususono.wixsite.com/waraunon>

裾野市を笑いのまちにしたい! 『裾野市笑う日』を制定し、市のカレンダーに載せたいという目標をもっている裾野ラフタークラブ。「幸せ笑いヨガ教室」「ナイトラフターヨガ」を主催するほか、生涯学習センターの教養講座では「笑って笑って脳リフレッシュ講座」を担当、各地のサロンや高齢者施設などからの要請にも応え、活発に活動されています。

コロナ感染症の影響により、公共施設での屋内活動が出来なくなった際は、会員が遠隔でもつながれるよう、オンライン会議サービス「Zoom(ズーム)」の利用にいち早く挑戦されました。その一方で、偕楽園などの屋外を上手に利用し、オンライン利用が難しい会員も三密を避けて「顔を見ながら」活動できるよう、状況に

応じて工夫されていました。

屋内での活動が再開した後も、会員それぞれの事情に配慮し「Zoom」の利用を継続。オンライン参加を併用しながら、リアルな場ではマスク着用や手指消毒、換気などを徹底すると共に、密を避け、笑う際も大声は出さないなど、みんなで感染症対策に取り組まれています。

これからも地道な活動の継続を第一としながら、クラブ結成から10年を迎え、改めて初心に返り、一人でも多くの方に活動を知ってもらい、笑いの素晴らしさを広めていきたいとの思いを強くされています。

そのためにも、今後はSNSなどでの広報や情報発信にも力を入れ、新しい仲間を増やしていきたいそうです。

◎市民活動センターでは、市民活動や講座・イベントなどの情報をブログやFacebook、メールで随時発信しています。
(市民活動団体の皆さんからの情報の提供も随時受け付けております。)

【ブログトップページ】 【Facebookページ】



◆『裾野市市民活動センター』で検索もできます。

【メールマガジン登録はこちらから】



◆2次元コードが読み取れない場合は、以下のアドレスに空メールを送ってください。

sc-css@io.dataeast.jp

お手伝いします♪

*地域貢献活動をお考えの企業の皆さん! ボランティアに挑戦したい市民の皆さん! お声かけください!
しっかりサポートいたします。

ブログやお便り、講座の企画・運営を
お手伝い下さるサポーターの皆さんを募集中!
情報提供も大歓迎!

編集・発行 裾野市市民活動センター

〒410-1102 深良435 生涯学習センター1階
Tel 055(950)8875 (不在時 留守電対応)
Fax 055(992)4047
E-mail scenter@machitera.jp